

第3期総合戦略

1. 第2期大和郡山市まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗状況

「第2期大和郡山市まち・ひと・しごと創生総合戦略」（以下、「第2期戦略」という。）では、4本の基本目標と、11本の施策を設定し、人口減少の抑制と本市における地方創生の推進に取り組んできました。

基本目標1 既存事業者の経営安定化と新規起業チャレンジ等により雇用を創出する

指標	現状値 (計画策定時)	第2期戦略 目標値	達成状況	備考
市内従業者数	38,625人 (R1)	38,700人 (R7)	40,758人 (R3)	経済センサス活動調査

基本目標2 職住近接や多世代住居・近居住居、生活環境の確保により定住者を増やす

指標	現状値 (計画策定時)	第2期戦略 目標値	達成状況	備考
転入人数	2,253人 (R1)	2,300人 (R7)	2,364人 (R6)	住民基本台帳人口移動報告書
転出人数	2,587人 (R1)	2,550人 (R7)	2,412人 (R6)	

基本目標3 結婚・出産・子育てをしたいと思われる環境を構築する

指標	現状値 (計画策定時)	第2期戦略 目標値	達成状況	備考
大和郡山市の子育て環境に満足している人の割合	14% (R1)	20% (R7)	11.6% (R6)	令和6年度市民意識調査

基本目標4 時代に合った安全・安心な地域づくりと地域資源の有効活用により好循環を導く

指標	現状値 (計画策定時)	第2期戦略 目標値	達成状況	備考
これからも大和郡山市に住んでいたいと思う市民の割合	60.7% (R1)	70% (R7)	70.9% (R6)	令和6年度市民意識調査

2. 第3期総合戦略の考え方

各種統計データやアンケート結果、施策・事業の点検・評価、社会動向等を踏まえ、本市における主要な課題は以下のとおりです。

- 第1期人口ビジョンで掲げた目標人口に沿う形で人口が推移してきた（予測ほど、人口が減少しなかった）が、少子高齢化、人口減少は今後もさらに進むと想定される。
- 生産年齢人口の減少に伴い、様々な場において担い手不足が問題になっている。
- 転入者を転出者が上回る社会減の状況が続いていたが、その減少幅は縮小している。
- 高齢化の進行に伴い、空き家、空き店舗が徐々に目立つようになってきている。
- 市内公共施設（インフラ）の老朽化。
- 市民の定住意向は増加傾向（追い風）にあるが、若い世代の定住意向を高める必要がある。
- 城下町の魅力を活かした市街地づくりに対する評価が高い。
- 消防・救急、防災・減災を重要と考える人が多い。

人口減少社会にある中、本市の魅力や特性を活かしながら、市民のまちに対する愛着の増進と、定住・転入を促進し、「まちのにぎわいづくり」と「持続可能なまちづくり」を進めるため、以下の4つの戦略目標を設定します。

戦略目標1 雇用を生み出す環境を整備する

（多様な働き方、企業支援、産業振興、起業の活性化、農業振興）

戦略目標2 新たな人の流れや交流を促進する

（にぎわい創出、商店街活性化、地域のブランド化、観光振興）

戦略目標3 子育て、子育てを応援する

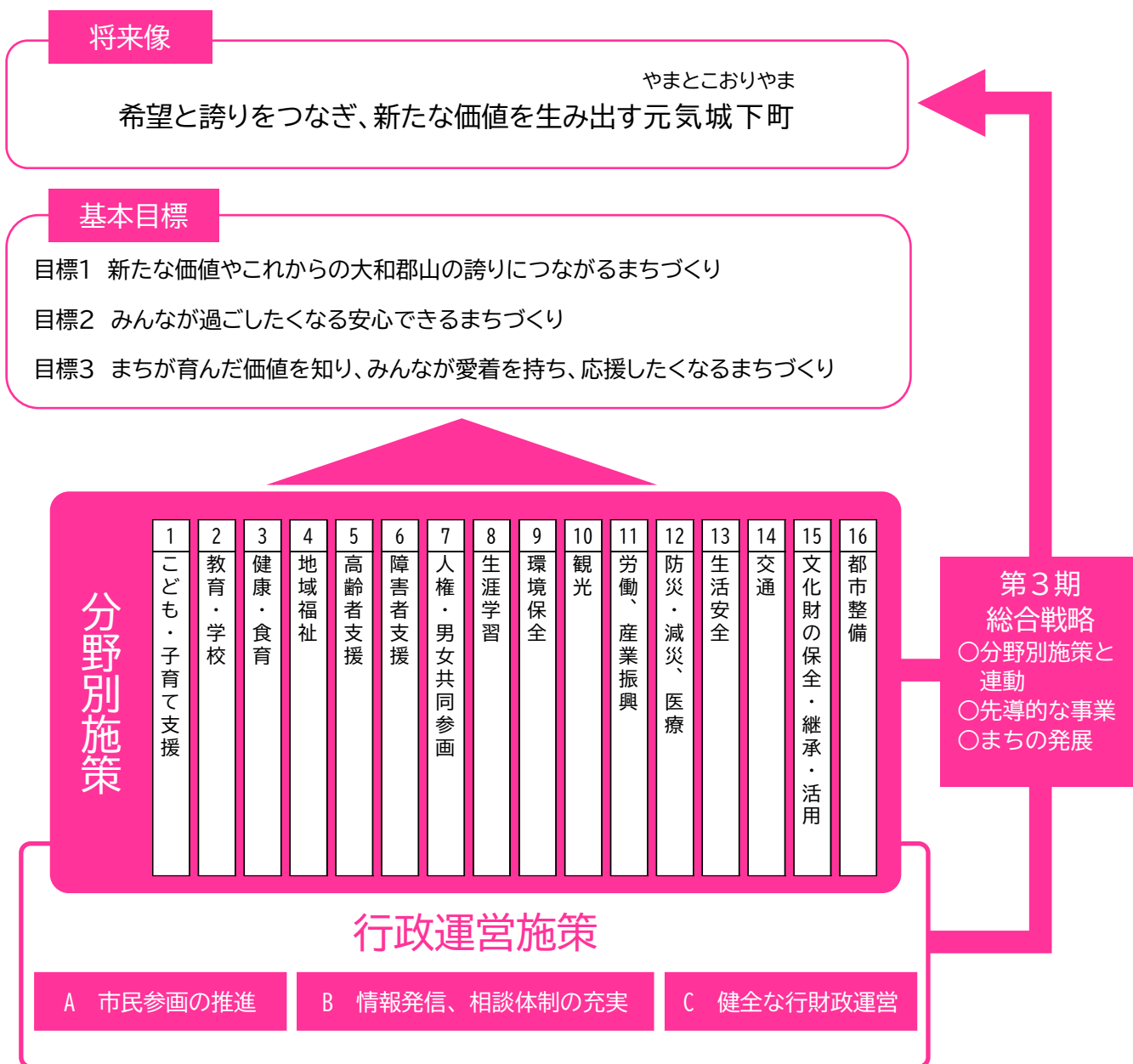
（子育て支援、母子保健、教育環境）

戦略目標4 安全・安心で暮らしやすいまちをつくる

（交通施策、災害対策、治水対策、福祉施策、公共施設マネジメント）

第3期総合戦略は、総合計画における基本構想の将来像と基本目標の達成に向け、人口減少を正面から受け止めつつ、本市に住む人、様々なステークホルダーが一体となり、楽しく、安心・安全に暮らせる持続可能な元気城下町の形成をめざすものとします。

また第3期総合戦略は、人口減少社会の中で分野を横断して取り組む施策を総合計画の基本計画の分野別施策・行政運営施策と連動して設定しています。



3. 第3期総合戦略

戦略目標 1 雇用を生み出す環境を整備する

基本的方向

時代に即した多様な働き方をはじめ、市内の各種産業の既存事業の経営安定化や人材の確保、事業承継等を支援します。

また、中心市街地などにおいて新たに事業を起こす起業家のチャレンジや、若い世代が魅力的に感じる業種の起業・創業の支援に取り組むとともに、農業振興に努めます。

数値目標

指標	現状値	目標値
市内従業者数 (民営事業所)	令和3年度 40,758人	令和12年度 40,000人

施策の方向

施策1-1 多様な働き方と企業の経営安定支援

多様な働き方を促進するとともに、求職者と企業・事業者のマッチングに取り組めます。

安定した雇用と地域活力の創出のため、本市産業の特性である昭和工業団地をはじめとした製造業の振興や企業・事業者それぞれの積極経営の支援、優秀な人材確保と人材育成の支援、事業承継支援に取り組めます。

また、昭和工業団地における人材確保やPR活動、奈良工業高等専門学校の「地（知）の拠点」としての活動など、それぞれの主体的活動がより一層充実できるよう、必要な場合には連携関係の構築に取り組めます。

重要業績評価指標（KPI）

指標	現状値	目標値
工場等設置奨励金交付件数	令和3年度～令和6年度累計 14件	令和8年度～令和12年度累計 20件
製造品出荷額	令和5年度 4,901億円	令和12年度 5,000億円

具体的な取り組み・事業例

<ul style="list-style-type: none"> ○企業立地の促進 ○工場等設置奨励条例に基づく工場新設及び増設への資金支援 ○誘致企業における雇用促進への助成 ○経営相談窓口の開設 ○人材育成支援 	<ul style="list-style-type: none"> ○ハローワーク等との連携による人材確保の支援 ○昭和工業団地協議会への市職員派遣による振興支援 ○事業承継支援 ○雇用マッチング機会の創出
--	--

施策 1 - 2 新たな産業振興と起業の活性化

新規創業者の創業支援や、新たな事業にチャレンジするイメージを確立するため、開業資金融資利子補助、創業場所となる物件紹介など、認定連携創業支援事業者である大和郡山市商工会をはじめ地元商店街や金融機関等と連携し、地域が主体となった総合的な起業支援の仕組みづくりに取り組みます。

また、アクセスの利便性や立地等の特性を広くPRするとともに、市場環境の変化や新たなビジネス機会の活用など、民間事業者のスピード感に対応できる地方創生に取り組むため、必要な体制づくりを推進します。

重要業績評価指標（KPI）

指標	現状値	目標値
創業関係講座の市内受講者数	令和3年度～令和6年度累計 92人	令和8年度～令和12年度累計 125人
民営事業所数	令和3年度 3,300事業所	令和12年度 3,400事業所

具体的な取り組み・事業例

<ul style="list-style-type: none"> ○創業支援事業計画を策定し、創業希望者へのワンストップ支援体制の構築 ○新規創業者の創業支援資金利子補給 ○異業種交流による販路拡大の支援 ○産官学の連携強化 	<ul style="list-style-type: none"> ○昭和工業団地内企業相互の情報交換及び連携の支援 ○リノベーションまちづくり ○トライアルスペース開設・運営事業 ○空き店舗ツアー ○新しいワークスタイルの普及促進
--	--

施策1-3 雇用を生み出す新たな農業の確立

都市と農業環境とが調和している特性を活用し、農業を「雇用を生み出す産業」として確立するため、新規就農の支援や地産地消の推進、伝統野菜の栽培促進、地域の農産物情報の発信などに取り組みます。

また、生産者並びに販売・流通事業者が行う地産地消の推進、地元農産品のブランド力向上や販売促進に向けた自立的な活動について、適切な協働関係のもとで必要な支援を検討し、取り組みます。

重要業績評価指標（KPI）

指標	現状値	目標値
経営開始資金の給付者数	令和4年度～令和6年度累計 6人	令和8年度～令和12年度累計 10人
遊休農地面積	令和6年度 21.3ha	令和12年度 17ha

具体的な取り組み・事業例

○新規就農者への支援	○農業経営所得の安定対策
○農業生産基盤の整備	○農地中間管理事業
○多面的機能支払交付金事業	○農産物販路拡大の支援
○有害鳥獣駆除事業	○地域計画の作成支援

戦略目標 2 新たな人の流れや交流を促進する

基本的方向

本市の特性である歴史や文化に根付いた地域資源の活用と新たな賑わいを創出することで、まちのブランドイメージの向上を図り、移住・交流・関係人口の拡大につなげます。

数値目標

指標	現状値	目標値
社会増減数	令和2年～令和6年平均 -31人	令和8年～令和12年平均 ±0人

施策の方向

施策 2 - 1 まちのにぎわい創出

駅周辺地区の再開発による新たな賑わい創出に取り組みます。

市内商業の充実と魅力向上により、来訪者の増加や市内居住の快適性・利便性向上を図るため、商店街の主体的なイベント・事業等への支援を継続・充実します。

また、商業関係者と市内企業や事業者とのコラボレーションによるイベント開催など、次世代を担う店主等の主体的な活動を支援する仕組み構築に取り組みます。

重要業績評価指標（KPI）

指標	現状値	目標値
商店街によるイベント・事業 件数	令和3年度～令和6年度累計 10件	令和8年度～令和12年度累計 15件
商品販売額（小売業）	令和3年度 858億円	令和12年度 900億円
城下町エリア（商店街を中心としたエリア）で空き家・空き店舗を利活用した物件数	令和6年度 6件	令和12年度 9件

具体的な取り組み・事業例

- | | |
|---|--|
| ○商店街での活性化イベントへの支援
○商店街の空き店舗対策の検討
○リノベーションまちづくり 【再掲】 | ○商店街のブランドイメージの再構築支援
○商店街向けセミナー開催の支援 |
|---|--|

施策2-2 地域ブランドの向上

本市の歴史や文化に根付いた地域資源を活用し、これまでの取り組みを検証・継承するとともに、全国金魚すくい選手権大会を核にした金魚が泳ぐまちづくりの一層の推進、郡山城天守台展望施設など郡山城跡を活かしたまちづくりの推進、物語性を持った各種情報発信など、大和郡山市らしさがあふれる地域ブランド向上に取り組み、移住・交流・関係人口の増加を図ります。

また、リニア中央新幹線中間駅設置の提案による地域活性化をめざすとともに、それらの活動を通じ、本市の各種PRとブランドイメージの周知に取り組みます。

重要業績評価指標（KPI）

指標	現状値	目標値
地域ブランド向上に関連するイベント開催数	令和3年度～令和6年度累計 44回	令和8年度～令和12年度累計 80回
観光客数	令和6年度 861,479人	令和12年度 1,000,000人
ふるさと納税額	令和6年度 4億2,545万円	令和12年度 5億円

具体的な取り組み・事業例

<ul style="list-style-type: none"> ○金魚が泳ぐまちづくり事業 ○郡山城跡を活かしたまちづくり事業 ○地域ブランド創出事業 ○街なみ環境整備事業 ○NHKの大河ドラマ「豊臣兄弟！」の放送を契機とした誘客促進 ○リニア中央新幹線中間駅設置の提案 	<ul style="list-style-type: none"> ○情報マネジメントによる情報発信の充実 ○観光振興賑わい創出事業 ○移住・定住につながる情報発信 ○大和郡山ソリデール ○ふるさと納税の推進 ○企業版ふるさと納税の推進
--	---

戦略目標3 子育て、子育てを応援する

基本的方向

地域、家庭、企業、行政の連携と役割分担により、結婚・妊娠・出産・子育ての切れ目ない支援に取り組むとともに、地域の特色ある教育環境をより一層充実・展開し、子育てしたい憧れのまちをめざします。

数値目標

指標	現状値	目標値
これからもこどもに大和郡山市で育てほしいと思う保護者の割合	令和6年度 就学前児童 66.2% 小学生児童 68.8%	令和12年度 就学前児童 76.0% 小学生児童 79.0%

施策の方向

施策3-1 子育てに関する支援の充実

子育て中の親の働き方が多様化する中、保育や教育の充実に向け、こども計画に基づき教育・保育サービス及び地域子ども・子育て支援事業の充実を図ります。

重要業績評価指標（KPI）

指標	現状値	目標値
待機児童数	令和6年度 5人	各年度 0人
地域子育て支援拠点の利用者数	令和6年度 延べ17,759人	令和12年度 延べ25,000人

具体的な取り組み・事業例

<ul style="list-style-type: none"> ○民間保育園施設整備への支援 ○特別保育（一時保育・延長保育・病児保育・休日保育）の実施 ○放課後児童健全育成事業 ○親子たんとん広場事業 ○ファミリーサポートセンター事業 ○子育て世代活動支援センターの整備 	<ul style="list-style-type: none"> ○保育士の確保 ○こども誰でも通園制度（乳児等通園支援事業）の実施 ○障害児支援サービスの充実 ○ひとり親家庭に対する就職・キャリアアップへの支援 ○ヤングケアラーの支援
---	---

施策3-2 妊娠・出産に関する支援の充実

安心して出産・育児ができる環境の構築に向け、妊娠・出産期からの切れ目ない支援、子育てに対する不安や負担を軽減する体制の充実等に取り組みます。

重要業績評価指標（KPI）

指標	現状値	目標値
乳児家庭全戸訪問率	令和6年度 訪問率 96%	令和12年度 訪問率 100%
乳幼児健診受診率	令和6年度 4か月児 93.3% 7か月児 97.2% 1歳6か月児 92.0% 3歳児 92.8%	令和12年度 4か月児 100% 7か月児 100% 1歳6か月児 95.0% 3歳児 95.0%

具体的な取り組み・事業例

<ul style="list-style-type: none"> ○妊婦及び乳幼児健康診査 ○風しんワクチン等予防接種の助成 ○産前産後支援事業（妊婦及び乳幼児への訪問指導）の充実 ○保健指導の充実 ○健康教育（ママパパクラス、子育て教室等）の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ○母子健康手帳の交付 ○歯科衛生士による妊産婦歯の相談 ○妊娠判定受診料補助事業 ○妊婦等包括相談支援事業 ○母子栄養食品給付事業 ○不妊治療・不育治療費助成事業
---	--

施策3-3 教育環境の充実

子育て世代の定住を促進するため、子ども達が地域の中で心身ともに健全に成長できる本市らしい教育環境を構築し、確かな学力が身につく学校教育の充実と本市や地域、学校への愛着と誇りを育てていきます。

また、食育と栄養バランスの観点による学校給食を提供するとともに、不安や悩みを抱える子どもに対する各種相談の充実に取り組みます。

重要業績評価指標（KPI）

指標	現状値	目標値
地産地消食材を使用した学校給食献立の実施回数	令和6年度 59回	令和12年度 59回
市内児童生徒数	令和6年度 5,405人	令和12年度 4,448人
通級指導教室で指導を受けている児童生徒数	令和6年度 296人	令和12年度 339人

具体的な取り組み・事業例

<ul style="list-style-type: none"> ○少人数学級及び少人数指導の充実 ○スクールカウンセラーの配置 ○特別支援教育支援員の配置 ○巡回相談員の配置 ○ALT（外国語指導助手）の配置による英語教育の充実 ○分教室「ASU」等による不登校対策の充実 ○小、中学校給食の実施 ○学校給食における地産地消の推進 ○小中学校施設整備大規模改修事業 ○小中学校体育館空調設備設置事業 ○幼稚園園舎改修及び駐車場整備事業 	<ul style="list-style-type: none"> ○通学路安全対策事業 ○スポーツ教育施設の改修事業 ○図書館における電子書籍の充実 ○学ぶ力を育てる教育環境の充実 ○子どもを対象とした講座の充実 ○おしごとフェスタの開催支援 ○多様な分野のボランティア活動の支援・促進 ○移住・就業・起業支援事業 ○キャリア教育の推進 ○スクールカウンセラーによる心のケアの充実
---	--

戦略目標4 安全・安心で暮らしやすいまちをつくる

基本的方向

交通事業者と連携した公共交通を整備し、誰もが暮らしやすい環境を構築するとともに、防災・減災、防犯体制の充実による安全・安心のまちづくりを進めます。

また、公共施設を適切に維持・管理するとともに、持続可能な行政運営に努めます。

数値目標

指標	現状値	目標値
これからも大和郡山市に住んでいたいと思う市民の割合	令和6年度 70.9%	令和12年度 75%

施策の方向

施策4-1 公共交通環境の整備・充実

本市の定住都市としての魅力を保つため、関係する交通事業者と連携を図り、駅周辺の整備や市内を縦断する鉄道網及びバス交通の利便性向上に取り組みます。

また、中心市街地における城下町特有の自動車通行の不便さ解消など、都市計画道路をはじめとした主要道路の拡幅・整備に取り組みます。

重要業績評価指標（KPI）

指標	現状値	目標値
コミュニティバス等の利用者数	令和6年度 29,008人	令和12年度 29,000人
歩道のバリアフリー化の実施距離	令和3年度～令和6年度累計 953m	令和8年度～令和12年度累計 1,000m

具体的な取り組み・事業例

- | | |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ○近鉄郡山駅及び近鉄平端駅周辺地区におけるまちづくりの推進 ○立地適正化計画に基づく誘導施策の実施 ○リニア中央新幹線中間駅設置の提案（再掲） ○都市計画道路整備等事業 ○デマンドタクシー | <ul style="list-style-type: none"> ○交通安全施設等整備事業 ○コミュニティバス運行事業 ○高齢運転者免許自主返納推進事業 ○福祉タクシー助成事業 ○駅周辺の歩道のバリアフリー化 |
|--|---|

施策4-2 安全・安心なまちづくり

本市に定住・訪問、もしくは事業所を立地するための基本的な条件となるまちの安全・安心を確保するため、地域自らの災害時の対応力向上や防犯力向上を支援するとともに、自然災害に強いまちづくりに取り組みます。

また、市民が生涯にわたって地域の中で安心して暮らし続けられるよう、こどもから大人、高齢者まで、支援を必要とする人が問題等を解消しながら暮らせるまちづくりに取り組みます。

重要業績評価指標（KPI）

指標	現状値	目標値
自主防災組織活動事業費 補助金の活用組織数	令和6年度 66組織	令和12年度 70組織
認知症サポーター養成講座の 受講者数	令和6年度 延べ1,030人	令和12年度 延べ1,100人

具体的な取り組み・事業例

<ul style="list-style-type: none"> ○自主防災組織の活動支援 ○災害時要支援者システムの充実 ○防犯カメラ設置の推進 ○防災コンテナ、備蓄品等の充実 ○防災情報や不審者情報を登録者に配信する 市民安全メールの充実 ○既存木造住宅の耐震診断助成、既存木造住宅の耐震改修助成 ○河川整備事業（市内一円及び特定排水路の維持補修及び浚渫工事等） 	<ul style="list-style-type: none"> ○治水事業 ○公共下水道整備事業 ○BCP計画等、リスクマネジメントに関する計画の策定 ○包括的な支援体制の構築・強化 ○地域の課題解決力の向上 ○子育て支援の地域連携・ネットワーク形成の推進 ○子育て世代活動支援センターの整備 ○認知症の人の社会参加、発信支援
--	--

施策4-3 持続可能な行政運営の推進

公共施設や社会基盤施設等の適切な維持・管理、時代に即した新たな整備や用途見直し等を計画的に進めるとともに、清掃センターや衛生センターの安全かつ効率的な運転管理、各種公共施設や社会基盤施設の耐震及び改修・維持補修事業などに取り組みます。

また、持続可能な行政運営を図るため、多様な主体との連携や行政におけるDXを推進していきます。

重要業績評価指標（KPI）

指標	現状値	目標値
公共施設等長寿命化事業 実施件数	令和3年度～令和6年度累計 12箇所	令和8年度～令和12年度累計 27箇所
下水道ストックマネジメント計画 に基づく改築実施延長	令和3年度～令和6年度累計 211.3m	令和8年度～令和12年度累計 750m
民間事業者との協定締結数	令和6年度 99件	令和12年度 120件

具体的な取り組み・事業例

<ul style="list-style-type: none"> ○公共施設等総合管理計画に基づく事業の推進 ○橋梁耐震補強及び長寿命化事業 ○市内一円の市道維持補修事業 	<ul style="list-style-type: none"> ○都市公園長寿命化事業 ○下水道管路施設及びポンプ場施設改築事業 ○電子申請システムの拡充 ○民間活力の活用（リノベーションまちづくり）【再掲】
--	---